

2024 年度
東京藝術大学美術学部工芸科入学者選抜試験

【工芸科 第 1 次試験 鉛筆写生】

3 月 3 日 9:00～16:00

<問題>

台上にセッティングされた石膏像「グデア」と「布」を鉛筆写生しなさい。
画面は縦位置とします。

<注意>

- ・画面に重ねてある A4 の用紙は草案用紙として使っても良いが、持ち帰らないこと

2024 年度
東京藝術大学美術学部工芸科入学者選抜試験

【工芸科 第 2 次試験 平面表現】

3 月 6 日 10:00～16:00

< 問題 >

任意の画面に、与えられた「折り紙」「アルミ線」「チューリップ」をモチーフとして、五感 [視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚] をテーマに自由に色彩表現をなさい。

< 条件 >

1. B3 イラストボードの縦位置、横位置は自由とする
2. 五感は [視覚、聴覚、嗅覚、味覚、触覚] から一つを選ぶこと
3. 「折り紙」の色数や枚数は自由とし、加工しても良い
4. 「アルミ線」は加工しても良い
5. 任意の画面はモチーフやテーマと関連する形状を用いること
6. 任意の画面内は全て塗ること

< 注意 >

- ・制作は机上で行うこと
- ・募集要項に記載されている持参用具と、与えられた机上の用具以外は使用しないこと
- ※ 持参用具・・・水性絵具、筆、筆洗、筆拭き、パレット、鉛筆、消ゴム、
カッターナイフ、直定規 1 本 (60cm 以下)、三角定規 1 組 (30cm 程度)
- ・問題用紙、草案用紙、与えられた用具、モチーフは持ち帰らないこと

2024 年度
東京藝術大学美術学部工芸科入学者選抜試験

【工芸科 第2次試験 立体表現】

3月7日 10:00～16:00

<問題>

与えられたモチーフ「苺」と「任意の形態」を組み合わせ、「折る」「重ねる」「包む」の三つのテーマから一つを選び、下記の条件に従い粘土で立体表現しなさい。

<条件>

1. 与えられたモチーフ「苺」は加工してはいけない
2. 解答においてはモチーフの数は自由
3. 解答作品は粘土板からはみ出さないこと
4. 解答作品は粘土素材の特性を踏まえた強度を保つように考慮すること
5. 試験終了後に「折る」「重ねる」「包む」のうち、どのテーマで解答したかを記すシールを配るので試験監督者の指示に従い粘土板に貼ること

<注意>

- ・制作は机上で行うこと
- ・募集要項に記載されている持参用具（鉛筆、消ゴム、カッターナイフ、直定規1本60cm以下、三角定規1組30cm程度）と与えられた用具以外は使用しないこと
- ・モチーフ、問題用紙、草案用紙、与えられた用具は持ち帰らないこと
- ・解答作品内に粘土以外の異物が入っていた場合は失格の対象とする
- ・条件を満たさない場合は減点の対象となることがある